

Istanbul Weekly vol.6-no.32

イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2017年9月15日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：**イマーム・ハティップ校の開校条件、緩和される。
エルドアン大統領「イスラム諸国は争いではなく団結が求められている。」
- 経済：**国際金融機関、トルコの2017年成長率予想を引上げ。
8月のトルコの財政収支、29.7億リラの黒字。
- 治安：**警察がイスタンブールでISIL容疑者25名を拘束。
イスタンブールでシリア人の子供に物乞いさせていた犯罪グループを摘発。
- 軍事：**トルコがロシアの弾道弾迎撃ミサイルシステムS-400の頭金を支出。
- 社会：**ウミガメ、日本人観光客を噛む。
アタテュルク国際空港等の駐車場代、1時間未満は無料に。

政治

【内政】

●CHP、設立94周年を迎える

CHPの党設立から94周年を迎えた9日、クルチダルオール党首は、今後の党の目標として、2035年までに国民一人当たり所得を2万5,000ドルまで引き上げることや、トルコを社会・経済分野で世界20位にランクインさせることを目指すと述べた。（9月10日付M紙18面）

●イマーム・ハティップ校の開校条件、緩和される

国家教育省の関連規定の改正により、イマーム・ハティップ校（宗職者養成校）の開校条件である1つの郡における5万人以上の人口との規定が5,000人に引き下げられた一方で、公立高校については1万人以上とされた。これにより、人口が5,000人から1万人未満に当たる191の郡では、イマーム・ハティップ校のみに新規開校が可能となる。（9月13日付M紙16面）



（写真は、9月13日付M紙インターネット版より）

【外交】

●エルドアン大統領、チャーラヤン元経済相らの汚職問題を巡る起訴に言及

米国司法当局が、2013年に米国の対イラン制裁に違反し、数

千万ドルの賄賂を受け取った容疑でチャーラヤン元経済相やハルク銀行の元頭取らを起訴したことを受けて、エルドアン大統領は、8日、「怪しい匂いがする。」と反発するとともに、今月の訪米の機会に本件を協議する旨述べた。（9月9日付M紙16面）

●エルドアン大統領、トランプ米大統領と電話会談を実施

9日、エルドアン大統領はトランプ米大統領と電話会談を実施した。同会談では、トルコ・米国間の戦略的協力関係を再確認するとともに、二国間関係の強化と地域の安定のための取組みを継続することで一致した。また、両首脳は今月ニューヨークで行われる国連総会の際に会談を実施することで合意した。（9月10日付H紙19面）

●エルドアン大統領、ナザルバエフ・カザフスタン大統領と会談

9日、エルドアン大統領は、ナザルバエフ・カザフスタン大統領と会談を実施した。同会談では、アスタナ合意の今後の対応について協議された。また、エルドアン大統領は、今年で両国の外交関係樹立から25周年の節目を迎えたことを踏まえ、今後多様な分野で関係を強化していきたいと強調した。（9月10日付M紙16面）



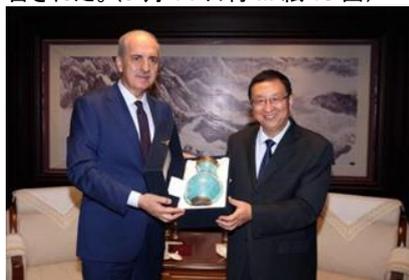
（写真は、9月10日付M紙インターネット版より）

●エルドアン大統領「イスラム諸国には争いではなく団結が求められている」

10日、エルドアン大統領は、カザフスタンにおけるイスラム協力機構(OIC)科学技術サミットにOICの本年度議長として出席した。同大統領は、開会演説で、イスラム諸国には争いではなく団結が求められていると強調した。また、同サミットで、ロヒンギャ情勢の早期解決を望む文書が採択された。(9月11日付H紙17面)

●クルトウルムシュ文化観光相、中国を訪問

11日、訪中したクルトウルムシュ文化観光相は、北京で雑樹剛中国文化部長と会談を実施し、2018年に中国側主導で行われる「トルコ観光年」について協議した。観光促進と共にトルコにおける孔子文化研究所や、トルコ・中国大学の設立が注目された。(9月14日付M紙18面)



(写真は、9月11日付 Haber Gazetesi より)

経済

【マクロ経済】

●トルコの銀行純利益、27.5%増加

6日付けの銀行規制監督当局(BDDK)のデータによれば、トルコの銀行の純利益は、今年7月までの期間で、対前年同期比27.5%増加し、295億トルコ・リラ(86億ドル)となった。一連の政府の景気回復政策により、銀行ローンが急増したことが主要因。(9月8日付HDN紙10面)

●7月のトルコの工業生産、14.5%増

8日付けのトルコ統計庁(TUIK)の発表によると、7月の国内工業生産は対前年同月比14.5%増加した。7月の鉱工業指数は対前年同月比0.8%増と微増であったのに対し、電力、ガス、蒸気及び空調の供給指標は、対前年同期比11.7%増であった。(9月10日付HDN紙インターネット版)

●トルコの機械輸出額、対前年同期比6.8%増

8日、機械輸出業者協会(MAIB)は、今年最初の8か月間のトルコの機械輸出額は、対前年同期比6.8%増の94億ドルとなったと発表した。同発表によれば、この期間中、ほとんどの機械の輸出額が増加し、特に、タービン、ターボジェット及び油圧シリンダーの輸出額が対前年同期間比60%増加した。(9月11日付HDN紙10面)



(写真は、9月10日付HDN紙インターネット版より)

●2017年第2四半期のGDP成長率は5.1%

11日、トルコ統計庁(TUIK)はトルコの第2四半期の経済成長率が5.1%となったと発表した。政府の景気刺激政策により、投

資と輸入が堅調な回復を見せた。また、今年第1四半期の成長率は、当初の5%から5.2%に、2016年の実績は2.9%から3.2%に上方修正された。(9月12日付HDN紙10面他)



(写真は、9月11日付HDN紙インターネット版より)

●国際金融機関、トルコの2017年成長率予想を引上げ

11日、トルコ統計庁(TUIK)による第2四半期のGDP成長率の発表を受けて国際金融機関及び投資銀行は、トルコの2017年経済成長率予想を引き上げた。野村證券は4.2%から5.5%へ、モルガン・スタンレーは3.3%から4.3%へ、J.P.モルガンは4.6%から5.3%へそれぞれ上方修正した。(9月13日付DUNYA紙15面他)

●8月のトルコの財政収支、29.7億リラの黒字

11日、財務省は8月の財政収支が29.7億トルコ・リラの黒字であったと発表した。一方、今年最初の8か月の同収支は305.4億トルコ・リラの赤字であった。(9月13日付HDN紙10面)

【経済政策】

●ユルドウルム首相、今後10年間で3,000億ドルの投資

10日、ユルドウルム首相は、今後10年間にわたり国内において3,000億ドル相当の投資を実施すると発言した。特に、交通インフラ整備、医療技術及びコミュニケーション等を含む情報技術の分野に1,000億ドル規模の投資を想定している。(9月10日付DUNYA紙インターネット版及び9月12日付HDN紙10面)

●世銀、トルコに3.5億ユーロを新たに融資

11日、財務省は、世界銀行が「トルコレジリエンス、包括と成長の開発政策融資(RIG-DPF)」プログラムの一環として、トルコに対し新たに3億5,090万ユーロの融資を行ったと発表。同融資は、トルコの国内貯蓄の増加、社会的脆弱層の経済活動参加の促進及び持続可能な成長のために用いられる。(9月13日付HDN紙10面)

【経済外交】

●トルコとカザフスタンの企業、9.9億ドルの投資契約に署名

9日、トルコとカザフスタンの企業間で9.9億ドルの投資契約の署名が行われた。同契約は、カザフスタンの国営企業であるカザフ・インベストとトルコの民間企業数社との間でなされ、建設資材、機械製造、エネルギー、冶金(やきん)及び化学製品といった分野が含まれている。(9月11日付HDN紙10面)



(写真は、9月10日付HDN紙インターネット版より)

●**大統領首席経済顧問、ドイツ及び EU との関係改善を示唆**
13日、エルテム大統領首席経済顧問は、24日に予定されるドイツ連邦議会選挙後、ドイツ・トルコ間の緊張は緩和されると期待しており、両国関係は2018年の第1四半期から改善方向となり、トルコからEUへの輸出は増加し、ヨーロッパ諸国からトルコへの観光客も増加するとの見通しを示した。(9月14日付HDN紙10面)

【空港利用】

●**トルコの空港利用客が対前年同期比 9.1%増(今年最初の8か月間)**

7日、トルコの空港当局の発表によると、今年1月から8月までのトルコの空港利用客数は、対前年同期比 9.1%増の1億2,700万人となった。国際線の利用客数は、対前年同期比 15.9%増の約5,550万人となった。また、輸送貨物も対前年同期比 9.6%増の220万トンとなった。(9月8日付HDN紙10面)

【企業等の動き】

●**コチ財閥傘下のアイガズ社、水力発電所の民営化案件に入札**

12日、コチ財閥傘下の液化石油ガスの供給企業アイガズ社は、メンゼレトとキラウズルの水力発電所に係る民営化案件の入札に参加したと発表。両発電所の運営権は49年間で、総発電量は178メガワット。(9月13日付HDN紙10面)

【観光】

●**トルコ旅行業協会会長：犠牲祭休暇期間中の観光客は100万人以上**

6日、ウルソイ・トルコ旅行代理店協会(TURSAB)会長は、8月25日からの10日間の犠牲祭休暇期間中にトルコ人100万人以上が国内旅行に出かけ、10億トルコ・リラの観光収入があったと述べた。この期間のホテルの稼働率は、多くのリゾート地で100%に達した。また、同会長は、今年最初の7か月間に、トルコを訪れた外国人は対前年同期比 22%増の約1,730万人に達したと述べた。(9月8日付HDN紙10面)

治安

【ISIL 関係】

●**警察がアダナ県において ISIL リクルーター3名を拘束**

8日、警察のテロ対策チームは、アダナ県において特殊部隊と連携してオペレーションを実施し、ISILのリクルーター3名を拘束した。治安機関は、これまでに5,000名以上のISIL容疑者を拘留し、95か国3,290名の外国人戦闘員を国外退去処分している。(9月8日付HDNインターネット版)



(写真は、9月8日付HDNインターネット版より)

●**イラクでトルコ人の ISIL 戦闘員 174名が投降**

トルコ当局は、これまでにイラク軍、シーア派民兵組織ハシュド・アルシャバイ及びペシュメルガに投降したISIL戦闘員にトルコ人174名が含まれていると見ており、「ISILは、最近のオ

ペレーションにより、大きな損失を受け、戦闘員は崩壊しつつある組織から逃亡するため、密入国ブローカーを通じ、又は難民を装って、トルコに入国する可能性がある。」と指摘している。トルコ当局は、ISILと過激派セルの攻撃を警戒しており、今年1月からの8か月間でISIL容疑者2,907名を拘束している。(9月8日付HDNインターネット版)

●**警察がイスタンブールで ISIL 容疑者 25名を拘束**

11日、警察は、イスタンブール市内の3か所でオペレーションを実施し、ISIL容疑者25名(うち外国人22名)を拘束した。25名のうち3名がトルコ国内における攻撃を計画し、戦闘員のリクルートとロジスティックス支援活動を行っており、外国人22名は、イラクやシリアへ向かう予定だったと見られている。(9月12日付HDNインターネット版)



(写真は、9月12日付HDNインターネット版より)

【PKK 関係】

●**ジャンダルマがディヤルバクル県で爆発物積載車両を運転していた PKK 戦闘員に発砲**

10日、ディヤルバクル県において、ジャンダルマが停車命令を拒否した車両に対して発砲した。同車両は、PKK戦闘員が運転しており、爆発物が積載されていたが、爆発する前にコンクリート塀に衝突して停止した。(9月9日付HDNインターネット版)

●**年初から9月10日までに治安部隊が PKK 戦闘員 1,800名を無力化**

12日、トルコ軍参謀本部は、1月1日から9月10日までの期間において、対PKKオペレーションを562回実施し、1,800名以上の戦闘員を無力化、鉱山1,000か所以上、武器1,943丁、弾薬63万発を押収したと発表した。同期間、治安部隊127名(兵士、警察官及び村落警備員を含む。)が殉職し、民間人32名が死亡した。

(9月13日付HDNインターネット版)

【その他】

●**アイトゥン検察が PYD メンバーの英国人夫婦を起訴**

8日、アイトゥン県検察庁は、テロ組織の構成員になり、プロバガンダを行った容疑で6月27日に拘束されていた英国人夫婦のジョセフとミラを起訴した。ジョセフは、サリン及びアイン・アル・アラブ地区のPYDで活動し、AK47やマシンガン等の使用方法について訓練を受けていたと証言した。検察は、ジョセフに懲役5年から10年、ミラに懲役3年から5年を求刑した。(9月9日付HDNインターネット版)



(写真は、9月9日付HDNインターネット版より)

●イスタンブールでシリア人の子供に物乞いさせていた犯罪グループを摘発

11日、警察は、イスタンブールの路上でシリア人の子供たちに強制的に物乞いをさせていた犯罪グループのメンバー12名を拘束し、4万トルコ・リラを押収した。イスタンブール各地で一斉オペレーションが行われ、メトロバスの駅では、シリア人の子供36名が保護された。子供たちの証言によると、シリアのアレッポから、水やティッシュを販売すると騙されてイスタンブールに連れてこられ、子供たちの家族には、毎月1,000リラが支払われていた。(9月12日付M紙11面、9月13日付HDNインターネット版)



(写真は、9月13日付HDNインターネット版より)

●トルコ治安機関が計300名以上のシリア人難民を拘束

10日、トルコ沿岸警備隊は、ルーマニアからの情報提供を受け、同国国境から14マイルの地点においてトルコからルーマニア及びブルガリアへ向かっていたボート2隻を停止し、乗船していたシリア国籍の難民149名及び難民ブローカーのウクライナ人2名を拘束した。また、イスタンブールのアルナブトキョイにおいても、フィッシングボートに乗船していた94名の難民を拘束した。(9月11日付M紙12面)

軍事

●トルコがロシアの弾道弾迎撃ミサイルシステム S-400 の頭金を支出

10日、トルコがロシアに弾道弾迎撃ミサイルシステムS-400購入のための頭金を支払ったことが明らかになった。複数の西側メディアは、同ミサイルシステムとNATOのレーダーを相互運用することは困難であると指摘し、トルコがロシア製のミサイルシステムの購入から手を引くべきであると報じている。エルドアン大統領は、同報道に対し、「我々の主権に関する決定を下すのは我々であり、我々には自国を防衛する責任がある。」と反論した。(9月12日付HDNインターネット版)



(写真は、9月12日付HDNインターネット版より)

社会

●ボスフォラス海峡から14万2千トンのゴミが収集される

トルコのNGOが運営する海上ゴミ収集のための作業船「クリーン・シー」号は、2015年5月から2017年5月までの2年間にボスフォラス海峡で合計14万1,905トンのゴミを収集したと発表した。(9月8日付HT紙19面他)

●イスタンブール大地震、60万棟倒壊の予想

10日、オズハセキ環境都市相は、コンヤ県で開かれた都市再開発プロジェクトのイベントの席上、今後15年以内にイスタンブールで発生が予想される大地震によって約60万棟の建物が倒壊するだろうと述べた。(9月12日付HDN紙2面他)

●改名した女性の数300人を超える

今年、家庭内暴力から逃れるために改名したトルコ人女性の数が300人に達した。家族・社会政策省の発表によれば、シェルターへの避難など被害女性保護のための様々な手段が講じられているが、当事者の女性たちは改名することで最も安全に感じられるようになっており、2013年の法改正以降、改名する女性の数は年々増加している。(9月12日付HDN紙2面他)

●ウミガメ、日本人観光客を噛む

8日、日本人観光客がボドルムに近いオラック島沖でウミガメに脚を噛まれ、負傷した。同観光客を助けるために海に入ったもう1名も噛まれ、2人は病院で手当を受けた。(9月12日付HT紙4面他)

●チャナッカレで2000年前の哺乳瓶発見される

チャナッカレ県ビガ区でヘレニズム時代の哺乳瓶が発掘された。これまで発見されている最古の哺乳瓶はローマ時代初期のもので、更に古い時代の哺乳瓶が発見されたことについて、発掘チームのカサツプオウル・アタテュルク大学考古学教授は「今年発掘された最も重要なものの1つである。」と述べた。今回発見された哺乳瓶は取っ手が付いた陶器製で差し口がおしゃぶりになっている。(9月13日付HDN紙6面他)



(写真は、9月13日付HDN紙インターネット版より)

●アタテュルク国際空港等の駐車場代、1時間未満は無料に

アタテュルク国際空港の出迎え者が、空港近くに路上駐車することにより、事故や渋滞が増えていることを受け、イスタンブール市営駐車場サービス(İSPARK)は、同空港及びサービハギョクチェン空港での1時間未満の駐車については、今までの13リラの駐車料金を、今後は無料にすることを発表した。(9月13日付HT紙13面他)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

| 略語 | 正式名称 | 略語 | 正式名称 |
|--------|------------------------|---------|------------------|
| AFAD | 首相府緊急災害事務総局 | OSB | PKKの防衛隊 |
| AKP | 公正発展党(親与党) | OB | 首相府民営化管理庁 |
| BDDK | 銀行監督庁 | PKK | クルディスタン労働党 |
| BDP | 平和民主主義党(クルド族党) | PYD | シリア民主主義連合党 |
| BOT | 建設・運輸・建設方式 | RP | 福祉党 |
| CHP | 共和人民党(最大野党) | RTÜK | ラジオ・テレビ気象機構 |
| DEP | 民主党 | SNC | シリア国長評議会 |
| DHKP/C | 革命人民解放党 戦線 | SPK | 証券取引監査院 |
| DHMI | 国家航空局 | SSM | 防衛産業庁 |
| DISK | 先進労働組合連合 | TBB | トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会 |
| DTK | 民主主義社会評議会 | TCCD | トルコ国統 |
| DTP | 民主社会党 | TDBB | トルコ歯科医師会 |
| DYP | 正義党 | TESK | トルコ職工連合会 |
| EDAM | 経済外交政策センター | THY | ターキッシュエアラインズ |
| EPDK | エネルギー市場監督庁 | TKKB | トルコ労働者・農民解放軍 |
| HDP | 人民民主党(クルド族党) | TMMOB | トルコエンジニア・建築家協連盟 |
| HSYK | 審判官・検事長等委員会 | TOKİ | トルコ資金住宅開発局 |
| İDO | イスタンブール海上フェリー会社 | TOMA | 取水調整車 |
| İHH | 人権・自由・人運文庫団体 | TPAO | トルコ石油公園 |
| İKSV | イスタンブール文化芸術財団 | TTB | トルコ医師会 |
| İSO | イスタンブール産業奨励所 | TUBİTAK | トルコ科学技術研究機構 |
| İSİD | イラク・レバントのイスラム国(アルカイダ系) | TÜİK | トルコ統計庁 |
| İTO | イスタンブール職工会連所 | TÜPRAS | トルコ石油精製会社 |
| KCK | クルディスタン共同体制同盟(YPG系) | TÜSİAD | トルコ産業・実業家協会 |
| KESK | 公務員労働組合連合 | TÜYİD | トルコ投資家関係協会 |
| KRC | 北イラク政府 | YOK | トルコ選挙管理評議会 |
| MHP | 民族主義者行動党(野党) | YSK | 選挙高等委員会 |
| MIT | 国家諜報機関 | | |

注：本文中のニュースソースの略称は以下の通りです。

| トルコ語新聞 | | 英字新聞 | | 通信社 | |
|------------|----|------------------------------|------|----------------------|-----|
| Aksam | A | Economist | EC | Anadolu News Agency | AA |
| Cumhuriyet | C | International New York Times | INVT | Agence France Presse | AFP |
| Haberturk | HT | Hürriyet Daily News | HDN | Ghan News Agency | CA |
| Hürriyet | H | Today's Zaman | TZ | Doğan News Agency | DA |
| Milliyet | M | | | Ihtlas News Agency | IA |
| Posta | P | | | Interpress | IP |
| Radikal | R | | | | |
| Sabah | S | | | | |
| Taraf | T | | | | |
| Vatan | V | | | | |
| Zaman | Z | | | | |

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index_j.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

| イスタンブール邦人被害統計 | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-----|----|-----|----|---------|-----|------------|----|
| 2017.1.1～2017.9.14 ※総領事館に訴出があったものを集計 | | | | | | | | |
| | 窃 盗 | | 詐 欺 | | ぼったくりバー | | 高額絨毯購入(相談) | |
| | 今週 | 通算 | 今週 | 通算 | 今週 | 通算 | 今週 | 通算 |
| 2016年 | | 7件 | | 2件 | | 24件 | | 2件 |
| 2017年 | 0件 | 6件 | 0件 | 0件 | 0件 | 11件 | 0件 | 0件 |

★当館 HP 更新のお知らせ★

- 江原総領事の「トルコ輸出業者協会」(TIM) 会長の訪問 (9/11) **NEW**